

## 別紙

## 温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) 三菱自動車工業株式会社			住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 108-8410 東京都港区芝浦三丁目1番21号				
本票作成	部署名 : 工務部 動力環境（水島）グループ								
主たる業種		分類コード	31	業種名 : 輸送用機械器具製造業					
事業の概要	自動車製造業 生産台数 263,450台（令和6年度）、従業員数 3,203人（令和7年7月1日時点）								
県内の主な工場等	番号	工場等の名称			所在地				
	①	水島製作所			倉敷市水島海岸通一丁目1番地				
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数) 1 所      ●車両台数 (②該当の場合) 台								

計画期間	令和 7 年度			～ 令和 11 年度 ( 5 箇年度)											
削減目標	いざれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 5.0 %	目標区分	20%以上	20～15%	15～10%	10～5%	5%未満						
温室効果ガス排出量		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準							○						
基準年度 (令和 6 年度)		目標年度 (令和 11 年度)													
65,930 t CO <sub>2</sub>		62,701 t CO <sub>2</sub>													
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称			基準年度 (令和 6 年度) の排出量										
	①	水島製作所			65,930 t CO <sub>2</sub>										
					t CO <sub>2</sub>										
					t CO <sub>2</sub>										
					t CO <sub>2</sub>										
					t CO <sub>2</sub>										
					t CO <sub>2</sub>										

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 温室効果ガス排出量 指標(生産台数) 原単位 基準年度 65,930tCO <sub>2</sub> 263,450台 250kgCO <sub>2</sub> /台 【目標原単位】250kgCO <sub>2</sub> /台×0.95=238kgCO <sub>2</sub> /台	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		250 kg CO <sub>2</sub> / ( 台 )	238 kg CO <sub>2</sub> / ( 台 )

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (令和 6 年度)	達成率(%)

## 【目標削減率設定の基本的な考え方】

エネルギーの使用の合理化等に関する法律（省エネ法）の削減努力目標（5年度間平均1%以上低減）に基づき、エネルギー消費原単位を年平均1%以上低減する。

**【目標削減率達成のための推進体制】**

代表執行役社長－環境管理責任者(環境担当役員)－ 水島製作所長－各部長－各課長－推進者  
－ 各製作所長

**【排出量削減のためのこれまでの主な取組】**

工場等の名称	取組内容
水島製作所	<ul style="list-style-type: none"> <li>塗装工場屋根に太陽光発電設備を設置し発電した電気を自家消費し再生可能エネルギーを活用した。 (2023年度稼働)</li> <li>稼働率が低下しているガス浸炭炉を4基から2基へ集約し待機電力の削減を図った。 (2023年度稼働)</li> <li>歯車洗浄機の洗浄液加温を蒸気ヒーターからヒートポンプ式ヒータ(電気)に変更し蒸気使用量を削減した。 (2022年度稼働)</li> <li>塗装工場で使用する塗装金具に付着した塗料カスを洗浄する装置をアルカリ溶液浴槽式(7槽)からショットブラスト式(2式)に変更し蒸気使用量を削減した。 (2022年度稼働)</li> </ul>

**【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】**

工場等の名称	措置内容
水島製作所	<ul style="list-style-type: none"> <li>電気事業者から購入する買電の一部にCO2フリーメニューを採用し、電気に係わるCO2排出量オフセットを継続する。 (2025年度～2029年度)</li> <li>塗装工場およびエンジン工場の天井照明を蛍光灯からLED照明に更新する。 (2026年度～2029年度)</li> <li>生産数が減少し効率が悪化しているミッショングラインを縮小化しエネルギーを改善する。 (2025年度)</li> <li>研削盤液処理装置は大きく大型ポンプを稼働させているおりエネルギーが大きかったため、必要量に合わせ小型化することでエネルギーを改善する。 (2025年度)</li> </ul>

**【森林保全等吸収源対策への取組計画】**

県内で の取組	無	
その他	有	2006年から山梨県早川町の山林「パジェロの森」(約7.23ヘクタール)にて早川町及び公益財団法人オイスカと協働し、森林保全活動として森林内の歩道整備や歩道延伸、ベンチづくりを行っている。

**【再生可能エネルギーの導入計画】**

県内で の取組	無	
その他	無	

**【その他特記事項】**

特に無し